タイトル

サイトで作るポートフォリオ

校種	小中高大専など(全種)	学年・年次	特に指定なし
児童·生徒数	特に指定なし	主な活用プロダクト名	Google Sites
準備すべき機器など	Chromebook 他	その他	特になし

学習活動の概要(所要時間・授業概要・目標)

- ・年間を通じた活動
- ・所要時間は個人による

活用するメリットや期待できる学習効果

- ・ポートフォリオをサイトで構築するため、管理や教員との共有が簡単にできる
- ・Google Sites はファイルとして扱うことができるため、他の Google Workspace アプリとの連携も簡単である
- 子どもだけではなく、教員側も振り返りとしての活用を見込むことができる

授業の進行

- ・Google Sites の基本的な使い方の説明(必要時間は学齢に応じるが基本テンプレートを利用すると短縮可能)
- ・テーマを決めてその内容で作成し、教員と共有する

No.	内容	児童生徒の学習活動	指導上の留意点
1	テーマ設定 個人のアイデア出し (内容によってはクラ スやグループ)	サイトに盛り込む資料を精選する。 (写真、文章を基本とし、動画やその活動で利用したファイルなどの資料)	作成過程にかかる時間も完成形態も個人差が生まれるが、基本的に外してはいけない部分だけは提示しておき、それ以外の部分では子どもたちの発想を大切にする。
2	サイトの構築	1 で立てたプランに基づきサイトを構築する。	
3	完成へ	サイトの構築に問題がないかの確認をする。 クラス間で共有できるテーマならば互いに公開する ことも視野に入れる	教員と共有することでフィードバックを丁寧に行うこと が肝要である。

評価(評価基準・評価方法・ルーブリック表)

- ・Classroom での課題として与えておけば、ルーブリックで対応できる
- 評価というよりも次へのフィードバックという色合いが強いことが求められる。

成果と反省

- ・サイトでの構築は数年かけて行ったとしても苦になるどころか、完成度が上がる点が良い所である
- ・継続することで、子どもたち自身の成長が確認できることが魅力である